
eBASEstandard / eBASEjr.
ネットワークドライブ共有サービス

Version5.0～

目次

制限事項	2
ネットワークドライブにおけるデータ共有について	3
（ ●ネットワーク上のPCでデータを管理 ★ネットワーク上のサーバーでデータを管理	
ネットワークドライブを利用する際のフローチャート	4
●ボリュームの共有化（公開）	5
●共有ボリュームの追加（設定）	7
★データのバックアップ	10
★ネットワークドライブの割り当て	11
★ボリュームの設定	13
★データの移行（リストア）	16
ライセンスの更新	17
ご利用頂く上での注意事項	20



はじめにお読みください。

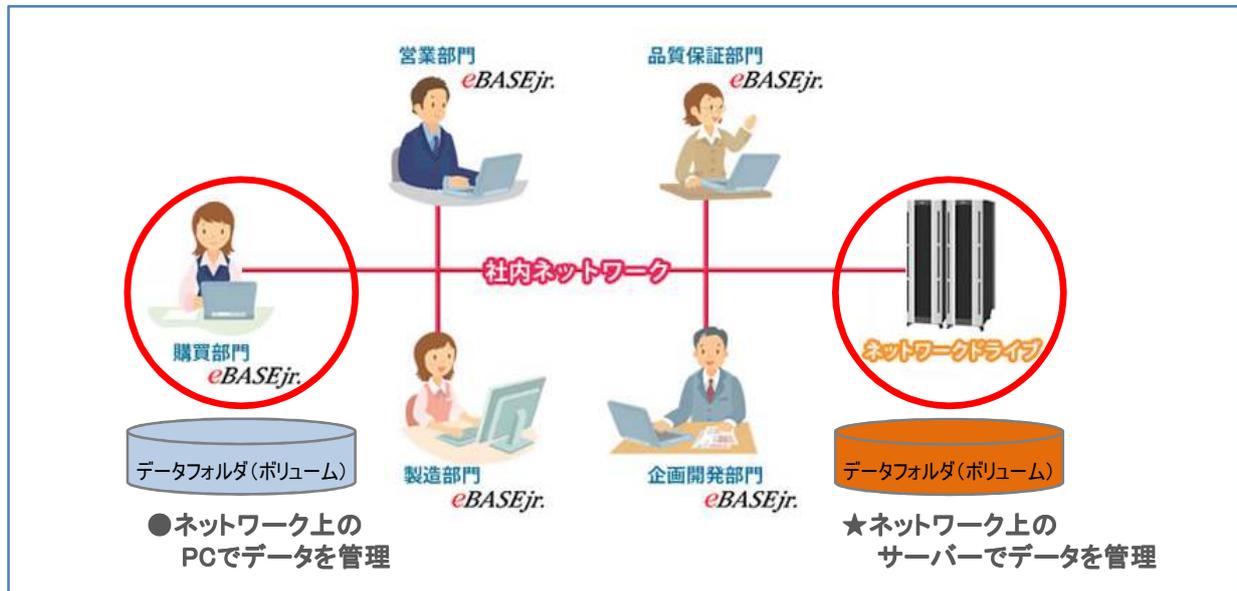
※事前にお申込みフォームからインストーラーをダウンロードして適用しておいてください。
※ネットワーク上のPCで共有をする場合、共有元のデータを保有する端末が起動していない状態またはスリープ時には他ユーザーから対象ボリュームへのアクセスはできません。
※ネットワーク上の通信が不安定な状態ではエラーが発生し、ご利用できないことがあります。データベースが破損する恐れがある為、このような環境または状態ではサービスをご利用にならないでください。通信の状況によるデータベースの破損についてはサポート致しかねます。

制限事項

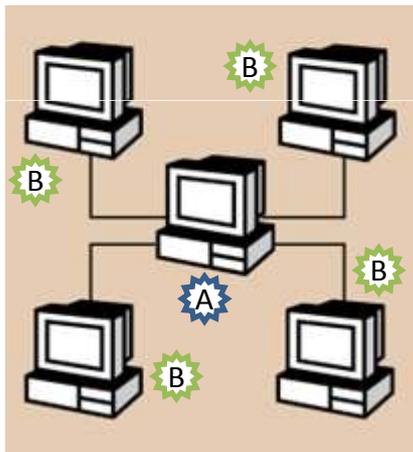
- 「検索・出力」は同時使用可
(データ単位で排他制御が掛かる為、同じデータを選択した場合、読取り専用となります)
 - 「一括登録・削除」「カテゴリ編集」「メンテナンス」「ダウンロード取込」は同時使用不可
(データベース破損防止のため、1ユーザーのみ使用可)
- ※各機能は「検索・出力」との同時使用も不可

ネットワークドライブにおけるデータ共有について

ネットワークドライブ共有には2種類のデータ管理方法があります。



● ネットワーク上のPCでデータを管理



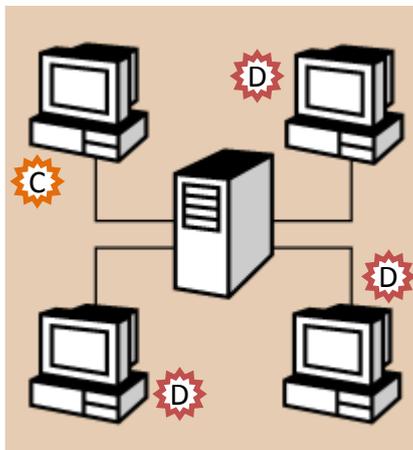
A (所有者)

【共有する商品データをお持ちの方】データフォルダ(ボリューム)所有者
所有者AのPCをそのままネットワークドライブ共有利用します。
ボリュームの共有化(公開)の設定を行います。

B (利用者)

【所有者Aのデータを共有利用したい方】データフォルダ(ボリューム)利用者
所有者AのPCをネットワークドライブ共有して利用します。
所有者Aより配布された設定ファイルを使用して、ネットワークドライブの
利用設定を行います。

★ ネットワーク上のサーバーでデータを管理



C (所有者)

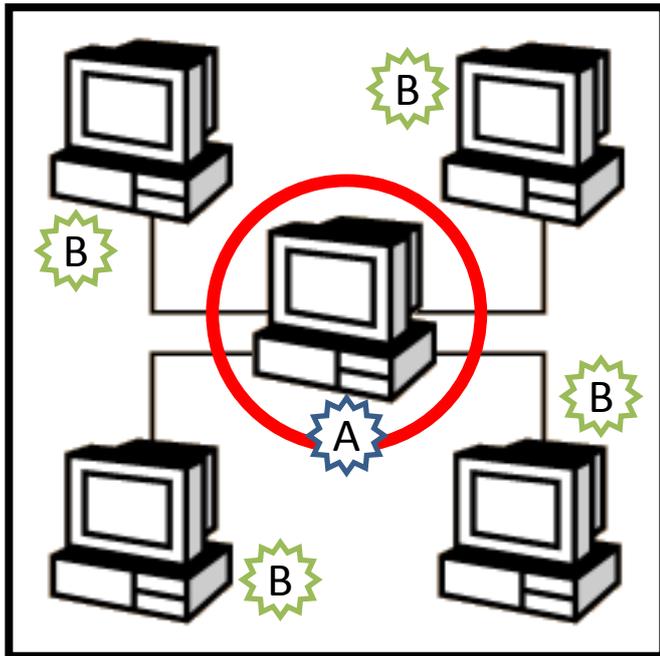
【共有する商品データをお持ちの方】
サーバーのデータフォルダ(ボリューム)に商品データを移行します。
(バックアップ/リストア)
サーバーのデータフォルダ(ボリューム)を利用する為の設定をします。
※既存のデータを共有しない場合はデータのバックアップとデータの移行
(リストア)は不要です。

D (利用者)

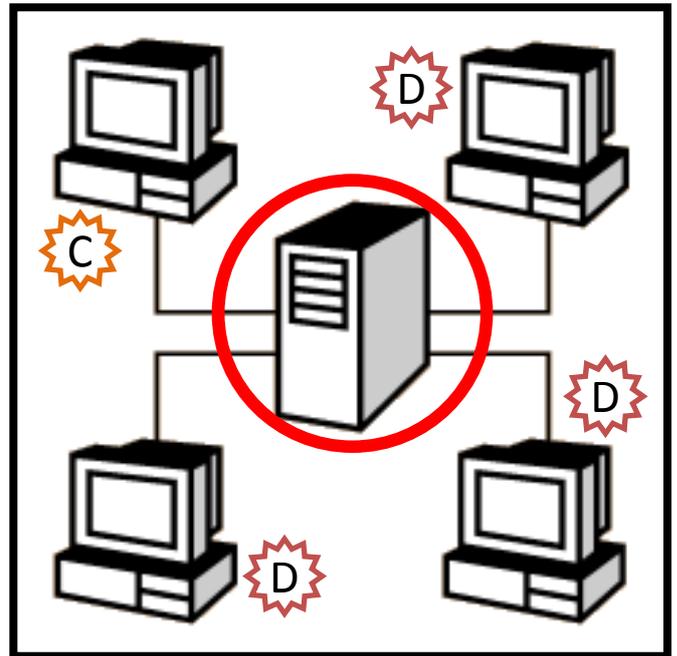
【所有者Cの共有データを利用したい方】
サーバーのデータフォルダ(ボリューム)を利用する為の設定をします。

ネットワークドライブを利用する際のフローチャート

●PCでデータを管理



★サーバーでデータを管理



既存データをお持ちでない場合も
お一方の設定が必要です。

既存データをお持ちでない場合は
バックアップとリストアは不要です。

既存データ所有者A

データ利用者B

既存データ所有者C

データ利用者D

P.5 ボリュームの共有化

P.7 共有ボリュームの追加

共有設定完了

P.10 データのバックアップ

P.11 ネットワークドライブの割り当て

P.13 ボリュームの設定

P.16 データの移行(リストア)

共有設定完了

●ボリュームの共有化(公開)

所有者A

ローカルPCにアクセスしてデータを共有する場合、共有の対象となるボリュームフォルダに共有(公開)の設定をします。

同時に、他のユーザーがアクセスする為の設定ファイルが作成されます。

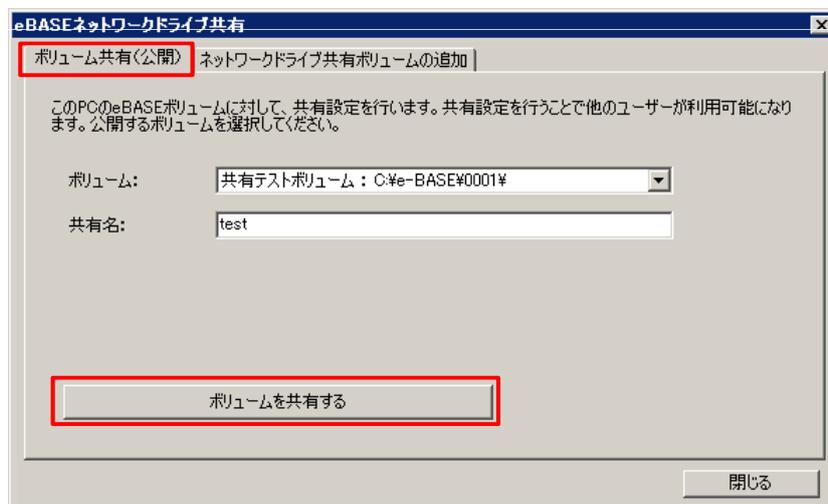
※共有の設定をした場合、フォルダを保有するPCを起動していないときやスリープ時にはアクセスできません。

※各人のアクセス対象となるeBASEをお使いの方のみ、この操作をします。

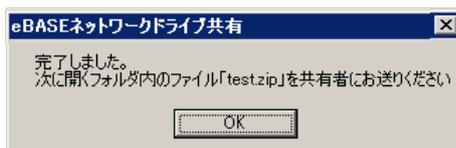
1. メンテナンスツールのボリューム定義画面で「eBASEネットワークドライブ共有」をクリックします。



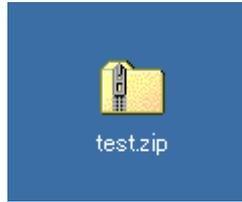
2. ボリューム共有(公開)画面で共有の対象となるボリュームを選択し、共有名の入力をして「ボリュームを共有する」をクリックします。



3. 該当ボリュームについて共有(公開)の設定がされ、インストール先のフォルダ(e-BASE) → Bin → ebaseshareフォルダ内にzip形式の圧縮ファイルが保存されます。



4. 出力された圧縮ファイルをネットワークドライブ利用者に配布します。

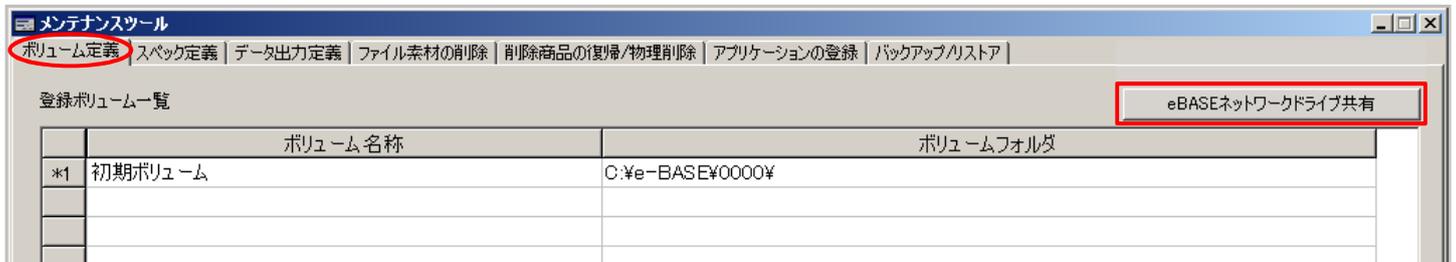


●ボリュームの追加(設定)

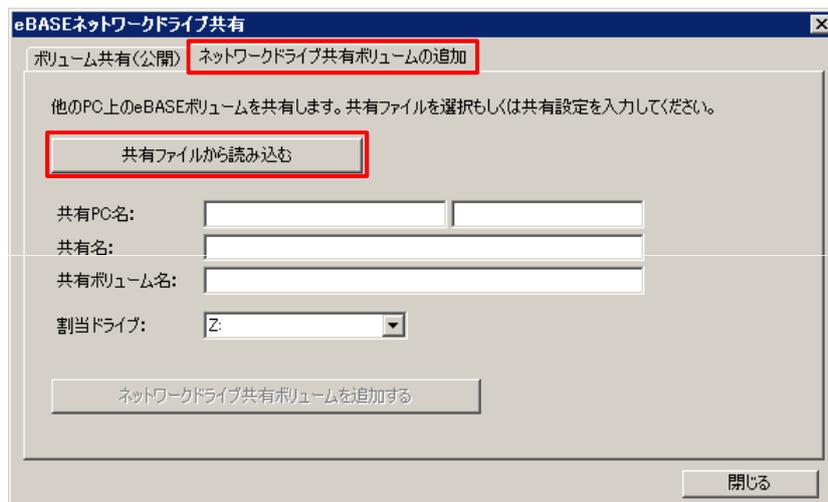
利用者B

ボリュームの共有化をして公開されたボリュームにアクセスする為の設定をします。

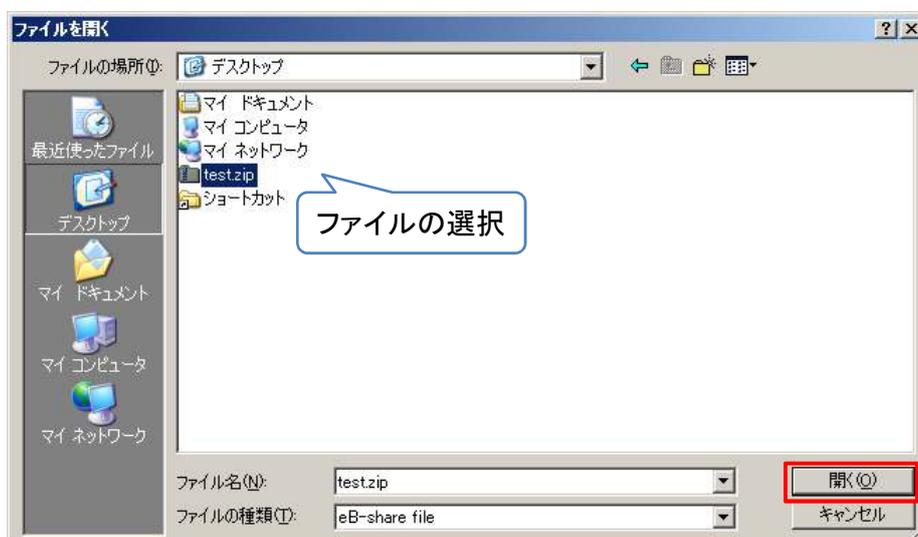
1. メンテナンスツールのボリューム定義画面で「eBASEネットワークドライブ共有」をクリックします。



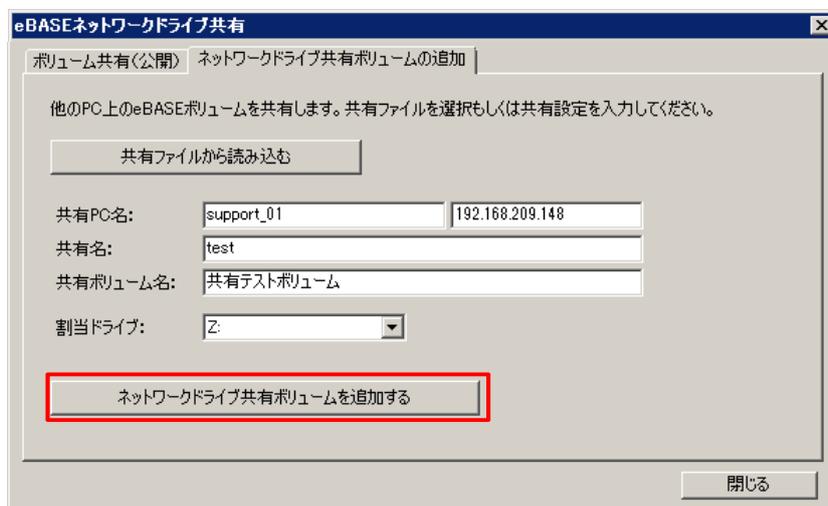
2. ネットワークドライブ共有ボリュームの追加画面で「共有ファイルから読み込む」をクリックします。



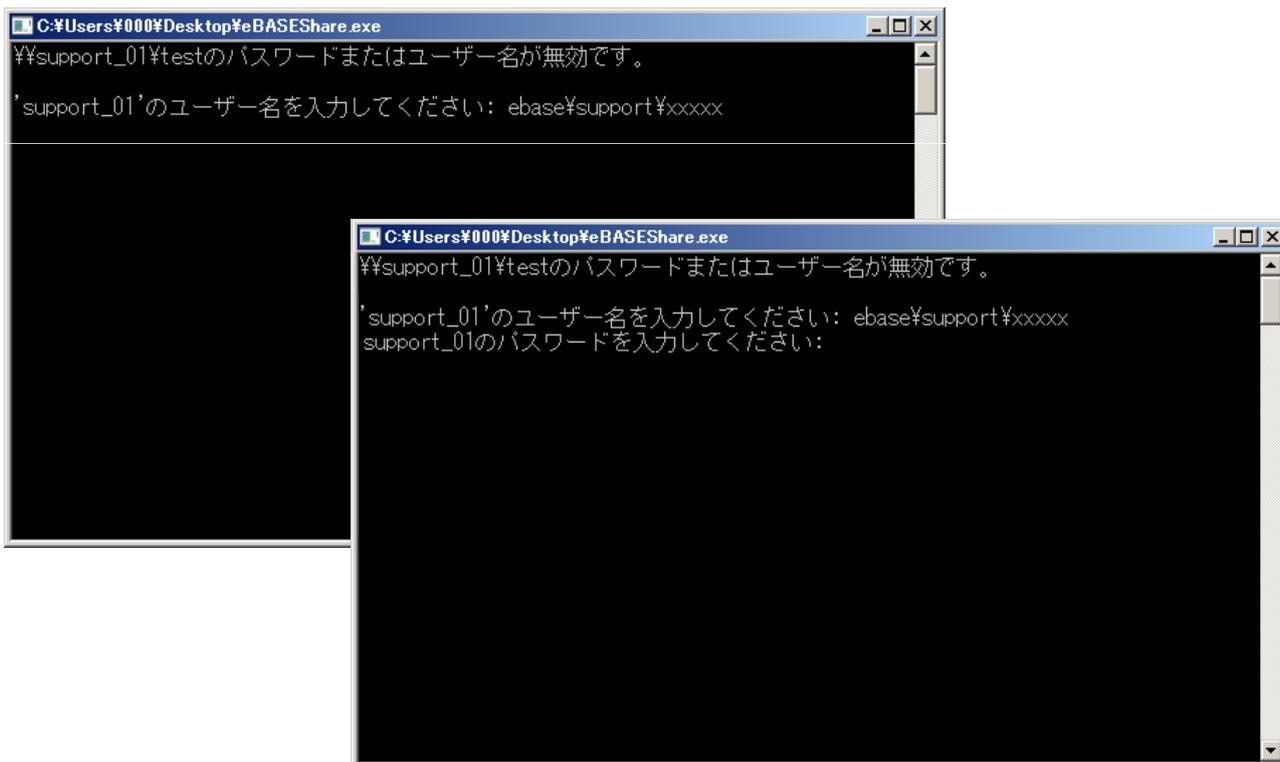
3. ファイルを開く画面で、所有者Aより配布されたファイルを選択して「開く」をクリックします。



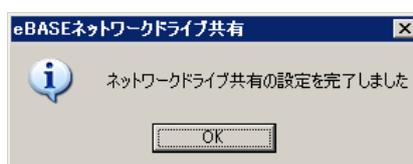
4. 共有PC名などの情報が読み込まれます。
「ネットワークドライブ共有ボリュームを追加する」をクリックします。



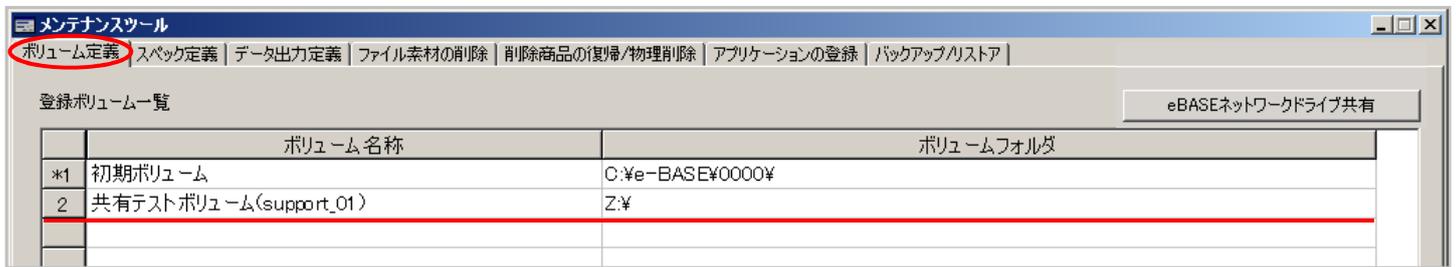
5. 所有者AのPCにアクセスする為のユーザー名やパスワードの入力をします。



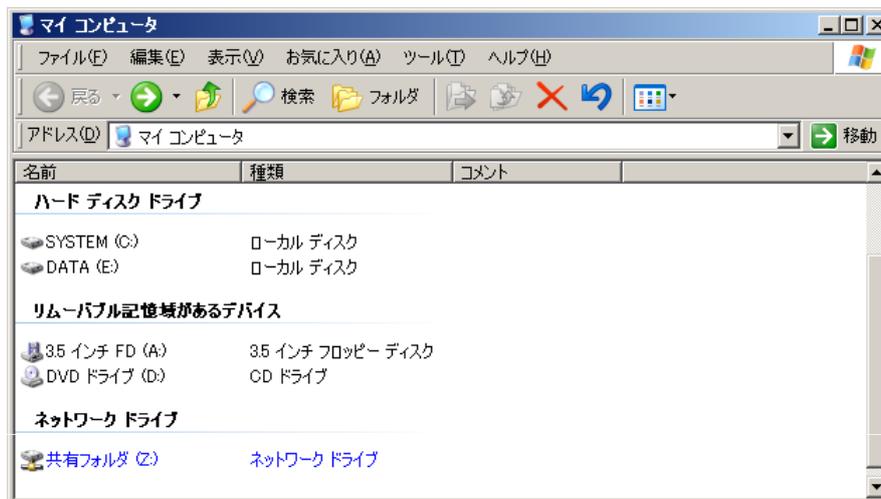
6. 設定完了のメッセージがでます。



7. 共有化(公開)されたボリュームがアクセス先として追加されます。



追加されたボリュームについてネットワークドライブの割り当ての設定がされます。



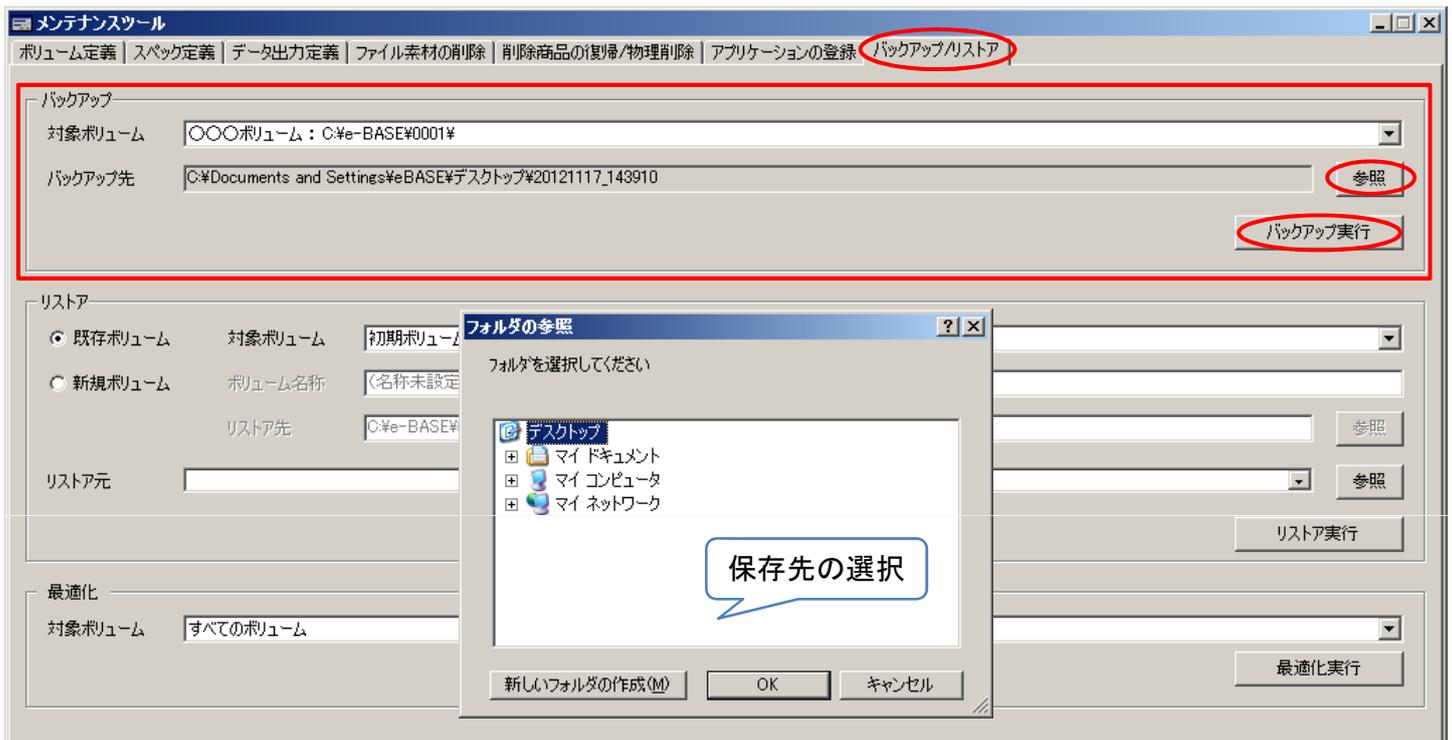
★データのバックアップ

所有者C

登録済みのデータをお持ちの場合、データのバックアップをとって準備をしておきます。
※登録済みのデータをお持ちでない場合またはローカルドライブを利用する場合、この操作は不要です。

メンテナンスツールのバックアップ/リストア画面で作業をします。

1. 対象ボリュームを選択肢より選び、
バックアップ先の「参照」をクリックしてファイルの保存先を選択します。



2. 「バックアップ実行」をクリックします。

3. 保存先として選択した場所にバックアップを施行した日付と時間の名称でフォルダが作成されます。



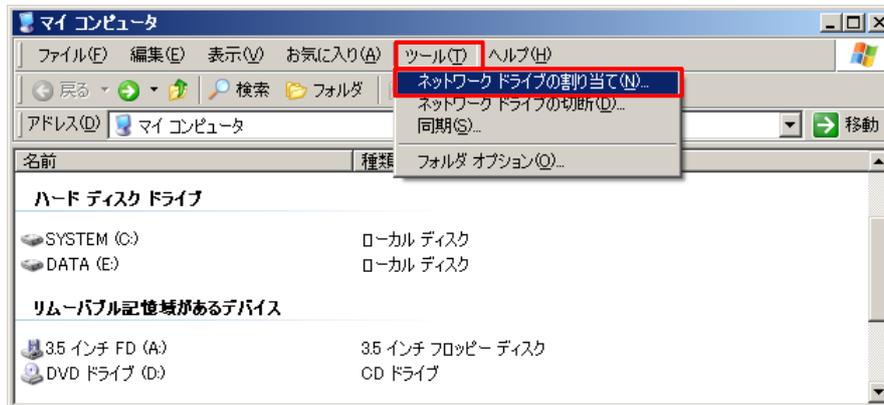
★ネットワークドライブの割り当て

所有者C

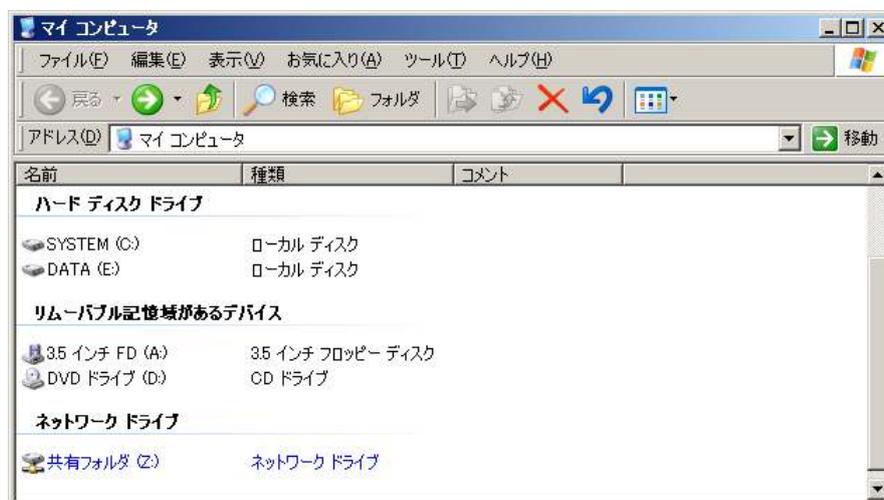
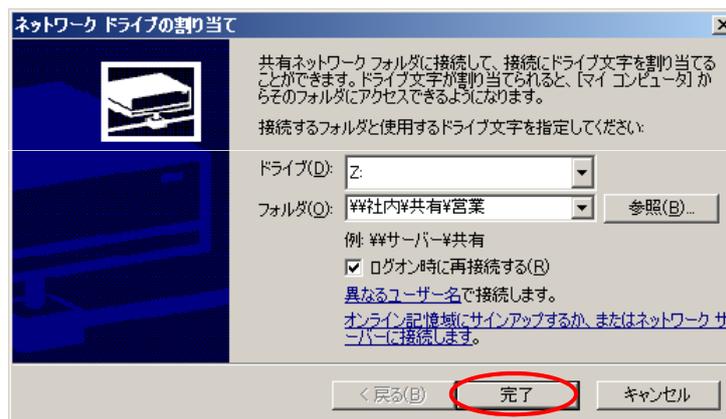
利用者D

マイコンピュータやコンピューターからネットワークドライブの割り当てを選択して、あらかじめ共有フォルダをドライブとして認識させます。

1. 「ツール」から「ネットワークドライブの割り当て」を選択します。

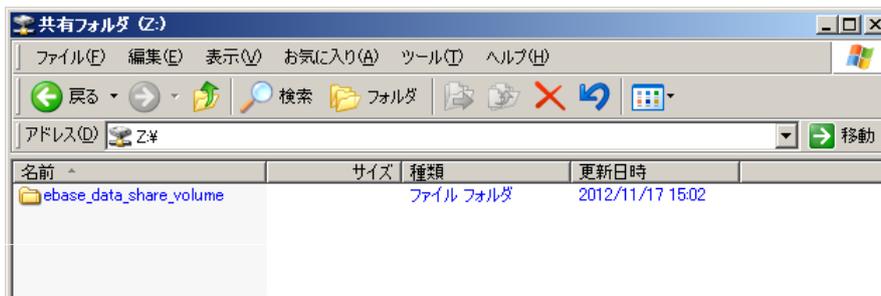
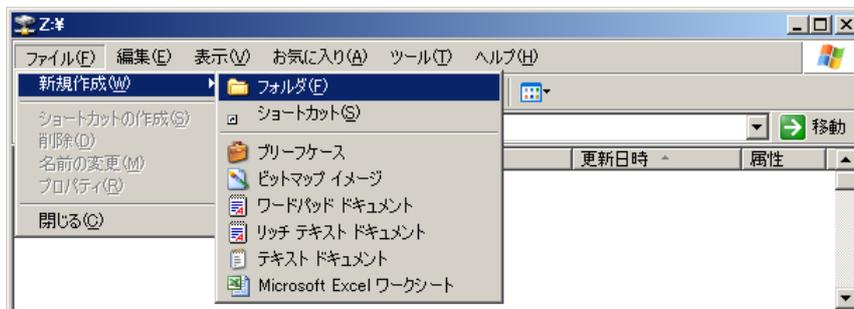


2. ドライブ文字を選択し、アクセスするフォルダを設定します。



3. 接続先のネットワークドライブフォルダには、データを格納する為のボリュームフォルダを作成しておきます。

※ネットワークドライブ上に共有用のボリュームフォルダを作成する作業です。
お一方で必要数作成をしていただければ各個人での作成は不要です。



★データの移行(リストア)

所有者C

- バックアップしておいたデータを、新規追加したネットワークボリュームにリストアします。メンテナンスツールのバックアップ/リストア画面で作業をします。
- ※登録済みのデータをお持ちでない場合またはローカルドライブを利用する場合、この操作は不要です。
- ※複数のバックアップデータをリストアする場合、リストア対象のボリュームはそれぞれ分けてご用意ください。
- ※リストアをしてもデータは統合されません。最後にリストアしたデータが上書きされます。

1. 既存ボリュームを選択し、対象ボリュームの選択肢より予めボリュームの追加をして設定したネットワーク上のボリュームを選択します。
2. リストア元の「参照」をクリックし、用意しておいたバックアップフォルダを選択します。

メンテナンスツール

ボリューム定義 | スペック定義 | データ出力定義 | ファイル素材の削除 | 削除商品の復帰/物理削除 | アプリケーションの登録 | バックアップ/リストア

バックアップ

対象ボリューム: 初期ボリューム: C:\e-BASE\0000\

バックアップ先: [参照] [バックアップ実行]

リストア

既存ボリューム 対象ボリューム: 共有ボリューム: Z:\ebase_data_share_volume\

新規ボリューム ボリューム名称: <名称未設定>

リストア先: C:\e-BASE\0002\ [参照]

リストア元: C:\Documents and Settings\%eBASE%\デスクトップ\20121117_143910\ [参照]

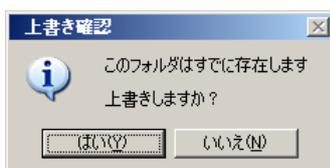
[リストア実行]

最適化

対象ボリューム: すべてのボリューム [最適化実行]

バックアップ情報(名称: ○○○ボリューム フォルダ: C:\e-BASE\0001\)

3. 「リストア実行」をクリックして上書きのメッセージができれば、「はい」をクリックします。「リストアを開始します」「実行しますか」とメッセージができれば、「はい」をクリックします。



ライセンスの更新

ライセンス(利用期限)の更新にはeB-PointServiceでの決済が必要となります。
ライセンスはユーザーIDごとに管理されます。

【eB-PointServiceとは】

eBASE(シリーズ)の有償コンテンツを利用期間や利用回数に応じて、ご購入ポイントから精算していただくプリペイド方式サービスです。

※一部無償ポイントもご用意しております。

詳しくはこちらをご参照ください。

<https://www2.ebase-jp.com/ebps/>

ネットワークドライブ共有サービスのご利用ポイント(月額)

2000 eB-point/台

ネットワークドライブに設定したボリュームを選択して起動するとeB-pointServiceのログイン画面が表示されます。

eB-PointService

「ネットワークドライブ共有」の利用にはログインが必要です。
ログインしてください。

eB-PointServiceにログインします。

ログイン ユーザーID

パスワード ログイン

※初期設定のパスワードはeBASEユーザー登録時のメールアドレスです。

次回からこの画面を表示しない(自動ログイン)
 パスワードを保存する

eB-PointServiceとは? 実行 キャンセル

ログインをしてeB-Pointの購入または利用手続きを行ってください。

eB-PointService

「ネットワークドライブ共有」の利用には eB-Pointが必要です。
eB-Point購入または利用手続きを行ってください。

※ご利用可能期間を超えています。

eB-Point情報

ご利用可能期間:	-
購入eB-Point:	18,500 eB-point
無償eB-Point:	1,900 eB-point

「ネットワークドライブ共有」利用手続き

eB-Point購入(インターネットに接続します) eB-Point更新

eB-PointServiceWebログイン 実行 キャンセル

インターネット Explorer

http://www2.ebase-jp.com/ebps/ServiceDetail.do?serviceID=net_drive&username=E2694725&password=support@ebase.co.jp

eB-PointService

イービーポイントサービス

購入・利用履歴を見る eB-Pointを購入

トップ eB-PointServiceとは サービス紹介 ご利用方法 よくあるご質問

ネットワークドライブ共有

eBASEのボリュームデータをネットワークドライブ上に作成して遠隔端末のeBASEで共有する機能です。

課金情報

月額課金対象サービス

必要 eB-Point	2000 eB-Point/月額
-------------	------------------

利用期限の更新 (月額)

「必要eB-Point」が足りないユーザー様は、右上ログインボックスからログイン後、「eB-Point購入」よりeB-Pointを必要分ご購入ください。
「eB-PointService」についての詳細はご注意をご確認ください。

インターネット Explorer

http://www2.ebase-jp.com/ebps/updateLicenseCheck.do?serviceID=net_drive&type=monthly&freeUse=

eB-PointService

イービーポイントサービス

購入・利用履歴を見る eB-Pointを購入

トップ eB-PointServiceとは サービス紹介 ご利用方法 よくあるご質問

ネットワークドライブ共有

ライセンス更新内容の確認

以下の内容でライセンス更新処理を行います。
ご確認の上「確認」ボタンを押してください。

サービス名	ネットワークドライブ共有 (月額課金対象サービス)
ご利用ポイント	2000 eB-Point/月額
更新後利用期間	2012/11/19 ~ 2013/10/03

確認 キャンセル

eB-PointService - Windows Internet Explorer
 http://www2.ebase-jp.com/ebps/updateLicense.do

E2694725 さん 18,400 eB-Point
 お問い合わせ 業務サポート ユーザー情報変更 パスワード変更 ログアウト

eB-PointService
 イーポイントサービス
 購入・利用履歴を見る eB-Pointを購入

トップ eB-PointServiceとは サービス紹介 ご利用方法 よくあるご質問

ネットワークドライブ共有

ライセンス更新処理完了

ご利用ありがとうございます。以下の内容でライセンス更新処理が完了しました。

サービス名	ネットワークドライブ共有(月額料金対象サービス)
利用期間	2012/11/19 ~ 2013/10/03

eB-Point情報

E2694725さんの利用可能eB-Point

残ポイント数	18400 eB-Point
無償ポイント	0 eB-Point
従量課金ポイント	0 eB-Point

資金決済に関する法律に基づく表示 利用規約 個人情報保護方針
 トップページ eB-PointServiceとは サービス紹介 ご利用方法 よくあるご質問

eB-PointService

「ネットワークドライブ共有」の利用が可能です。
【実行】をクリックしてください。

eB-Point情報

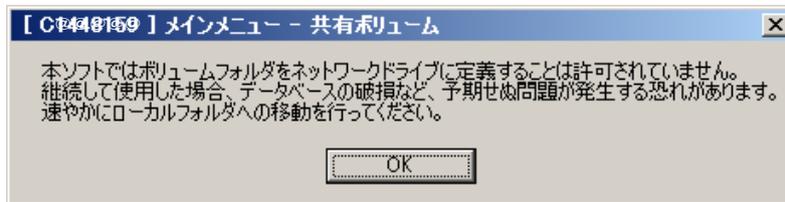
ご利用可能期間:	2012/11/19~2013/10/03
購入eB-Point:	18,400 eB-point
無償eB-Point:	0 eB-point

eB-Point購入(インターネットに接続します) eB-Point更新

eB-PointServiceWebログイン 実行 キャンセル

ご利用頂く上での注意事項

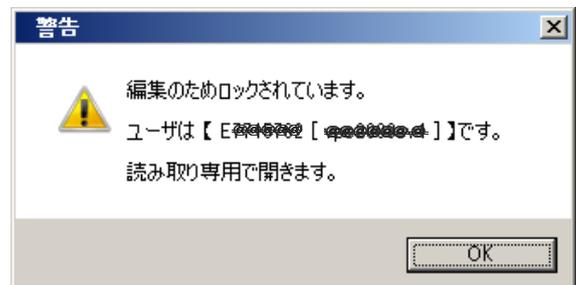
1. eB-PointServiceでの決済をされていない場合や、ライセンス(利用期限)の更新をされていない場合、エラーが表示され該当ボリュームの使用はできません。
※ライセンスはユーザーIDごとに管理されます。



2. 他ユーザーと同じデータを選択した場合、読み取り専用となります。
「編集」ならびに「削除」はできません。



ユーザーID [コンピューター名]
が表示されます。



3. 「一括登録・削除」「カテゴリ編集」「メンテナンス」「ダウンロード取込」は別ユーザーが使用中の場合、使用できません。
※各機能は「検索・出力」との同時使用もできません。



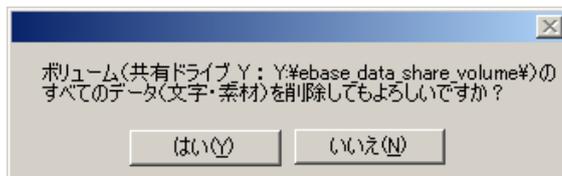
4. ボリュームの削除について

ボリュームを削除する場合、実行の際にメッセージが表示されます。

「すべてのデータ(文字・素材)を削除してもよろしいですか？」

「はい」を選択するとネットワークドライブのボリューム(データ)が削除され、全てのユーザーが参照出来なくなります。ご注意ください。

「いいえ」を選択した場合、データは削除されません。



5. eB-Pointについて

eB-Pointご購入後、パソコンの破損などで新しい端末にeBASEシリーズを入替えたお客様は、現在ご利用中のeBASE「ユーザーID」を「ログインID」としてお手続きをさせていただきます。サポートセンターまでご連絡ください。

eBASEサポートセンター
e-Mail : support@ebase.co.jp
電話 : 06-6486-3915 / FAX : 06-6486-3956
営業時間 : 月～金曜日 9:30～12:00、13:00～17:30
(土日祝日およびサポートセンター休業日を除く)



商標・著作権に関して

- 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製、転載することはできません。
- 本マニュアルの内容については、変更する事があります。
- eBASE、eBASEjr、eBASEserver、eBASEjr.serverはeBASE株式会社の登録商標です。
- Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- その他本マニュアル記載の製品名および会社名はすべて各社の商標または登録商標です。
なお、本書では、TM、Rマークは明記しておりません。

お問い合わせ先

eBASEサポートセンター

住所：〒531-0072 大阪市北区豊崎5-4-9商業第2ビル2F

電話：06-6486-3915 FAX：06-6486-3956

E-mail: support@ebase.co.jp URL: <http://www.ebase.co.jp/>

受付時間：9:30～12:00、13:00～17:30(土日祝日および弊社休業日除く)